

ARTCOURT Gallery

Yagi Art Management, Inc.

OAP ARTCOURT 1F 1-8-5 Tenmabashi Kita-ku Osaka 5300042 JAPAN

國府理展 Parabolic Garden 展覧会開催のご案内

Osamu Kokufu solo exhibition : Parabolic Garden

乗り物の形態をモチーフに、近年では植物や生態系そのものを組み合わせた大型彫刻を手掛ける國府理の個展を開催します。
昨年夏よりさらに改良を加えた《Typical biosphere》、パラボラアンテナに降り積もる庭、机上に浮かぶ小さな庭など…。現実世界と入れ子状になり、地表のごくわずかな生活圏で生きる人間の営みを外から眺め、それを支えるエネルギーに対する問いかけを映し出していくインスタレーション『Parabolic Garden(寓話の園)』を発表します。
本展では、陽の光の下では見えないもう一つの世界をほのかな寓話のように物語る、「KOKUFUMOBIL」の現在形をご紹介します。

《Typical biosphere》2009
群馬県立館林美術館での展示風景(photo:Tomas Svab)



「植物を地面から切り離す」。國府理が近年取り組む作品には、このような意識が共通して見られるようになりました。馴染みある人工物と生きた植物とが一体のものとなり、時には建築物と同等の規模で「誰のものでもない世界」を出現させる彼の作品は、まるで現世の価値観や常識に縛られることなく「地上を漂流して動く庭」。さまざまな動力を併せ持ち、幻想的かつ未来的な風景を喚起して人々を魅了します。

しかし、太陽を利用し地中と私たちの生活圏との間で絶え間ないエネルギー交換をおこなっている植物は、人間の力が及ばない異なる時間の尺度で生きる存在です。自作品のために植物を地面から切り離すという行為は、國府にとって自分を含む人間の愚劣や虚弱をアイロニカルに表現することでもあり、「私たちが文明を築くうえで背負ってしまった業のようなものの構図」を浮かび上がらせる手段でもあり得ます。

日常と僅かに繋がりがながらも、非日常的に存在し得る夢の世界を思い描いて... 國府は乗り物という無機質な機械から一歩ずつ踏み出し、生の条件と向き合いながら、混迷する現実や社会の中で生きる多様な人間像をも照らし出す作品をつくり続けます。物質一つ一つの奥に潜む時間やエネルギーにはたらきかけ、見知らぬ人工庭や孤島の姿が実空間に現われる。それら作品(環境)上で次第に変化し、起きていくさまざまな現象は、見る者それぞれの心の眼差しと焦点を結ばれることで、創造され終わることのない世界を感知する術を私たちに伝えようとしているのかもしれない。

【展覧会概要】

タイトル: 國府理展 Parabolic Garden

会 期: 2010年11月9日[火] ~ 12月4日[土] *日・月・祝 休廊

会 場: アートコートギャラリー 大阪市北区天満橋1-8-5 OAPアートコート1F

開館時間: 11:00 ~ 19:00 (土 ~ 17:00)

◆レセプション: 2010年11月13日[土] 15:00 ~ 17:00

● お知らせ「六甲ミーツ・アート 芸術散歩2010」<http://rokkomeetsart.com>

現在開催中の「六甲ミーツ・アート」(~11/23)では、六甲ガーデンテラスの駐車場下にて、陽の光では影になって見えないもう一つの世界を照らし出す《Upside down Terrace》を展示しています。本展とあわせて國府理の作品をご高覧いただければ幸いです。

主 催: アートコートギャラリー

協 賛: 三菱地所株式会社、三菱マテリアル株式会社、OAPマネジメント株式会社

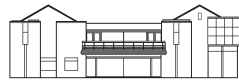


《Parabolic Garden》2010, 個人蔵 (photo: Seiji Toyonaga)

◎お問い合わせ: アートコートギャラリー 八木・大場 ※ビジュアル資料ご希望の方は、お気軽にお問合せ下さい。

〒530-0042 大阪市北区天満橋1-8-5 OAPアートコート1F

E-mail: info@artcourtgallery.com URL: www.artcourtgallery.com TEL: 06-6354-5444 FAX: 06-6354-5449



ARTCOURT Gallery

Yagi Art Management, Inc.

OAP ARTCOURT 1F 1-8-5 Tenmabashi Kita-ku Osaka 5300042 JAPAN

【作家略歴】

國府 理 Osamu Kokufu

- 1970 京都府生まれ
1994 京都市立芸術大学大学院美術研究科修了(彫刻専攻)

| 個 展 |

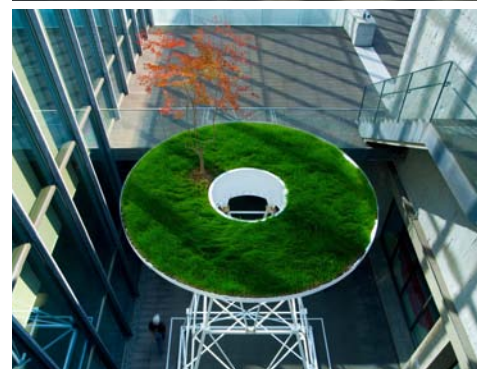
- 2010 國府 理 展「Surreal instruments」アートスペース虹, 京都
2009 「ACG eyes 3 : 國府 理 -ROBO Whale-」アートコートギャラリー, 大阪
2008 「國府 理 展/KOKUFUMOBIL」アートスペース虹, 京都 '94, '06
「國府 理/move to moving」(松本市美術館・信州大学合同企画) 松本市美術館, 長野
2007 「Premonition - KOKUFUMOBIL - 國府 理 展」大阪成蹊大学芸術学部 ギャラリー(space B), 大阪
2005 「KOKUFUMOBIL」アートコートギャラリー, 大阪
2001 「KOKUFUMOBIL 仮想過去→未来」前橋消防庁舎跡地, 群馬

| グループ展 |

- 2010 「六甲ミーツ・アート 芸術散歩2010」六甲ガーデンテラス, 神戸(開催中〜11/23)
「地力ーARTイマジネーション in KOBE」神戸 ['06, '08]
2009 「神戸ビエンナーレ2009招待作家展 LiNK しなやかな逸脱」兵庫県立美術館
「エコ&アート-近くから遠くへ-」群馬県立館林美術館
2008 「RICアートカプセル」六甲アイランド, 神戸 ['03〜'07]
「街じゅうアート in 北九州」北九州市内
「大阪アートカレイドスコープ2008」東横堀緑道, 大阪市内
2007 「裏・アートマップ」京都芸術センター, 京都
「未来の乗り物展」ロボットミュージアム, 名古屋
「京都美術工芸新鋭選抜展 -2007新しい波-」京都文化博物館, 京都
2006 「取手アートプロジェクト2006-仕掛けられた取手-」旧戸頭終末処理場, 取手
2005 「art-life vol.4 大巻伸嗣/國府 理 展『PARADISE TIME』」スパイラル, 東京
2004 「New Letters from Kyoto 2004」京都大学桂キャンパス, 京都
「MOVIL "VJ car"」京都芸術センター, 京都
2003 「Art Court Frontier 2003」アートコートギャラリー, 大阪
2002 「W.F.O.A.P展」六甲アイランド, 神戸 ['96, '97, '00, '02]
2001 「第16回 国民文化祭ぐんま2001」(※Artist in residence:伯林-前橋)
C.A.M.P 前橋芸術週間, 群馬
2000 「画廊の視点2000」大阪府立現代美術センター, 大阪
「Art Contact」名古屋市民ギャラリー
1999 「Keep moving/ 心の旅」ギャラリーそわか, 京都
1998 「Keep moving/ 心の旅」愛知芸術文化センター, 名古屋
「昆虫世界INSECTOPIA」名古屋市政資料館, 名古屋
1997 「conversion table」名古屋市政資料館, 名古屋 ['93, '95]
1996 「パイロットファーム」アートスペース虹, 京都
1994 「PREVIEW」ギャラリーレビュー, 京都 ['93]
1991 「tabula rasa」京都市四条ギャラリー, 京都

| グループプロジェクト |

- 1993〜ソーラーカーによるアートプロジェクト「Solar Power Lab」
1999 ソーラーカーによるアメリカ大陸横断旅行「HAAS Project」



《てっぺんの庭 Garden on the top》2009, 兵庫県立美術館での展示風景